

# スーパーサイエンスハイスクール (平成23年度指定校) に決定!

# 二高通信

スーパーサイエンスハイスクールに決定しました。第二高校は、これまで平成15年度から指定を受け、8年間研究を続けてきました。全国的にも高い実績が認められ、平成23年から27年までの5年間、さらに研究を継続・発展させていくことになりました。第二高校では、

- ①理科・数学に重点を置いた魅力ある授業の研究をします。
- ②大学の先生の専門的な授業を受けたり、大学や研究機関を訪問し、最先端の授業や実験実習を体験できます。

さらに、トップクラスの研究者や技術者等との交流、先端技術との出会い、全国のスーパーサイエンスハイスクールの生徒との交流等も魅力です。

また、『関東研修』があります。9月初旬に理数科2年生が二泊三日の日程で体験できる研修です。この関東研修をきっかけに、大学での研究目標を見つけた生徒もたくさんいます。

これから高校受験に挑む中学生諸君! 来たれ! 二高=Super Science High School

## 美術科の活躍が まぶしいよ!

### ●来場者数1000人超! 「平成22年度美術科制作展」



### 熊本県高等学校美術展

#### 【最優秀賞(全国総文祭熊本県代表)】

2年生の大塚 玲王くんの作品(右側の写真)が最優秀賞に選ばれました。最優秀作品は平成23年度全国高等学校総合文化祭(福島県で開催)への県代表として出品されます。

また、優秀賞の中から池田萌夏さんのデザインが平成23年度九州高文連美術展への県代表に選出されました。(平成22年度実績)

【優秀賞】池田萌夏、岡原美紀、園田彩乃、馬場日菜子、藤井佳菜、八木 瞳、竹林尚美、落合実結香、浦上 桜、久具山桃子、早田憲二郎

【優良賞】藤井美希、小野なつ希 ※全員が今年度3年生

県立第二高校  
H23年4.21発行



## 二高の進学実績

平成22年度大学入試において、235名の国公立大学現役合格数を記録し、全国的に注目されている本校ですが、今春卒業した47期生も先輩に負けじとよく粘り抜き、それを上回る239名という合格数を記録しました。残念ながら不合格だった者を含め47期生も実によく健闘し、「最後まで粘って」くれました。また、現浪合わせた合格数も280名に達しました。

その浪人生の健闘について紹介すると、全国最難関と言われる東京大学や一橋大学、北海道大学にそれぞれ1名ずつ、熊本大学、佐賀大学、琉球大学の医学部医学科に計4名、慶応大学に2名、早稲田大学に4名合格する等、私立大にも多くの生徒が合格しています。

これも在学中に培った「最後まで粘る」という姿勢に加え、各自が厳しい浪人生活の中で自分を律し、よく力を付けてくれた結果だと思えます。

下の表は、過去3年間の合格者数の推移を表し、( )は現役で内数を示します。

年度	国立大学	公立大学	国公立現役合格者数	卒業生に占める割合	私立大学	短期大学	公務員
H21年度	225(194)	87(77)	271	67%	304(222)	11(8)	3
H22年度	188(159)	81(76)	235	59%	298(199)	7(7)	3
H23年度	187(157)	93(82)	239	60%	404(289)	10(10)	0

『今日より明日 共に動く 一歩前へ』のスローガンのもと、第二高校は来年の創立50周年に向けて飛躍を続けます。”第二高校の今”については、是非ホームページをご覧ください。